



Press Release

グループ BPCE が民間銀行として初となるサムライ・ソーシャル ボンド（社会貢献債）を起債

2017年6月22日 パリ

BPCE は本日、初の円建てソーシャルボンドの日本市場でのマーケティングを成功裏に終了しました。この総額 581 億円（約 4 億 7000 万ユーロ）のソーシャルボンド初回償は、グループ BPCE の地方銀行であるバンク・ポピュレール 15 行と地方のケス・デパーニュ 16 行の顧客のうち、教育、ヘルスケア、ならびに社会的活動分野の顧客向けローンの借換えに用いる計画です。

2015 年 12 月に発行されたユーロ建てのグリーンボンドの成功に続き、グループ BPCE はサムライ・ソーシャルボンド市場の扉を開きました（サムライ債とは、海外発行体による円建て債券です）。本起債は、ナティクス証券ならびにみずほ証券が社会的インパクトの要素についてアドバイスをし、4 年限（5 年、7 年、10 年、15 年）からなる上位優先債務として、共同主幹事 5 社（大和証券、三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券、みずほ証券、ナティクス証券、ならびに SMBC 日興証券）が起債運営にあたります。起債環境が許せば、グリーンやサステナブル同様、また通貨を問わず、グループ BPCE はソーシャルボンド市場での定期的発行をしていくつもりです。

エネルギー転換および社会的責任経済にかかる資金供給において、リテール銀行が果たす基本的役割があるという確信、および、リテール銀行の事業とはプロジェクトではなく顧客に融資することであるという確信の下、グループ BPCE は自社の顧客の特質、すなわち資本市場やプロジェクトファイナンスをじかに利用することができない中小企業や公的機関であるとういことに適した起債を構築することを決定しました。本債券は、2016 年 1 月 1 日以降に組成された、教育、ヘルスケア、ならびに社会的活動の事業分野における地方銀行の顧客に対するローンの借換えに充当される予定です。適格ローンは、顧客の事業活動に従い選別され、またフランス国立統計経済研究所（INSEE）が公表したフランスにおける経済活動の分類（NAF）を正確に用いて識別されます。グループ BPCE は活動分野別に借換えされたローン残高を毎年自社のウェブサイトで報告します <http://www.groupebpce.fr/en>。報告書は独立専門機関の監査を受けます。

グループ BPCE の CFO、オリヴィエ・イリソンは、「このソーシャルボンドは、中小企業および公的セクターの顧客が構造的に利用不可能な市場へのアクセスを可能にしており、グループ BPCE の、バンク・ポピュレール 15 行と地方のケス・デパーニュ 16 行を通じた、地方開発・地域振興へのコミットメントの、新たな証左である。この取組みは、エネルギー転換および地方開発を通じた経済変換期における、地方・地域で活動する協同組合リテール銀行の役割を確認する。さらに、BPCE は長期にわたり日本の投資家にコミットしてきており、フランスの地方の持続的開発を担う企業への投資機会を提案することを特に喜ばしく思う。」とコメントしました。

Natixis の SRI リサーチのヘッド、オーリス・アズレーは、「BPCE がこの起債で展開しているのは、我々が有益と考える手法、リテール銀行がこの市場で果たすことのできる、また果たさなくてはならない役割に対応する手法、BPCE の中核事業の中心となる手法である。この起債は、グリーンならびに社会的責任投資の方針に対する資金供給の長期的視点に立った手法の推進に向けた建設的な第一歩であり、この種の資金調達の影響についての市場の議論を引き起こすだろう。」と話しました。

みずほインターナショナルのボンド・オリジネーションのフランス担当ヘッド、アレクサンドラ・バーグマンは、「このサムライ・ソーシャルボンド初回債は日本の投資家の社会責任投資の分野に対する需要の高まりに対応している。2012 年に初めてサムライ債を発行して以来、グループ BPCE は独特の地位を築きあげてきており、社会へのコミットメントを日本の投資家と共有することで、そのフランチャイズと投資家層分散の強化を図っている。」と話しました。

BPCE、主要サムライ発行体

グループ BPCE は 2012 年以來、日本の債券市場での定例発行を行ってきています。2017 年 6 月 22 日現在、サムライ債の最大の発行体です。市場のパイオニアとして、グループ BPCE は、2015 年にフランスの銀行グループとして初の Tier 2 債を日本市場で発行、2016 年には海外発行体とし初めて日本の個人投資家に向けた Tier 2 債を発行、そして 2017 年 1 月には、フランスの銀行として初めて、サムライ債による非上位優先債の発行を行いました。さらに、日本の資本市場情報サービス会社であるキャピタル・アイより、サムライ債市場部門におけるベスト・イシューアを、2015 年と 2016 年の 2 年にわたり受賞しています。

グループ BPCE について

グループ BPCE はフランス第 2 位の大手銀行グループで、独立した且つ補完的な二つの協同組合銀行ネットワークを有しています。バンク・ポピュレール 15 行からなるネットワークと、ケス・デパーニュ 16 行からなる二つのネットワークです。不動産融資の分野ではクレディ・フォンシエールを通じて業務を行っています。投資ソリューションおよび保険、法人・投資銀行業務、そして専門金融サービスにおいては子会社のナティクスが主要プレーヤーとなっています。グループ BPCE は 10 万 8,000 人の従業員を有し、合計 3,120 万人の顧客にサービスを提供しており、8,000 支店と 900 万人の協同組合株主によりフランス国内各地での強固な地位を確立しています。

本プレス・リリースの和文は英文プレス・リリースの翻訳であり、英文と和文とで意味または趣旨当について相違が生じた場合には、英文に従うものとします。

Groupe BPCE press contacts

Anne-Laure Declaye: 33-1 58 40 61 79 / 33-6 20 09 10 44
Marie de Clercq: 33-1 58 40 59 26 / 33-6 35 20 96 12
presse@bpce.fr



www.bpce.fr

